※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０４

令和８年度　学ビジネス科

教科	学ビジネス	科目	（学）事業所実習Ⅱ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	独自教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・企業との連携により、インターンシップを行います。
自分の興味がある職種や進路に向けた職種など、様々な企業と連携をし、事業所で、１日中職業体験を行います。実際の職場で、様々な経験を通して、主体的に働く力や忍耐力を身につけることができるように、取り組みましょう。
・様々な大人と接していきましょう。
年齢差のある大人と接することで、人間関係を形成しようとする力を養うことができるように、実習に取り組みましょう。
・事業所からの評価も成績に関係します。
連携していただいている事業所からの評価も、評価の対象となります。毎回の実習を大切にしましょう。
・社会人になる上で大切なことを身につけましょう。
気持ちの良い挨拶や、積極的に取り組む姿勢など、社会において必要な能力は様々なものがあります。実習を通して、身につけていきましょう。

2　学習の到達目標

(1)実習を通して主体的に働く力と忍耐力を身につけるようにする。
(2)仕事を通しての課題発見力と主体性、実習で学んだことをまとめ、プレゼンテーションで発表する力を養う。
(3)大人との人間関係を形成する力、仕事に対して主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・実習を通して主体的に働く力を身につけている。 ・実習を通して忍耐力を身につけている。	・仕事を通しての課題発見力を身につけている。 ・仕事を通しての主体性を身につけている。 ・実習で学んだことをまとめる力を身につけている。 ・まとめたことをプレゼンテーションで発表する力を身につけている。	・大人との人間関係を形成しようとしている。 ・仕事に対して主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
半期	事業所実習	様々な事業所においての1日インターンシップ	a：実習先での基本的な仕事内容を理解している。 実習先で主体的に動くことができる。 実習先であきらめず物事に取り組む力を身につけている。 b:実習を通して、自らの課題を見つけ、課題を解決することができる。 実習先で周りを見て考え、主体的に動く力を身につけている。 実習で学んだことをまとめることができる。 まとめたことをプレゼンテーションで発表することができる。 c:実習先で積極的に行動しようとしている。 様々な大人と人間関係を形成しようとしている。 仕事に対して主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	実習 レポート	実習 レポート 発表	実習 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度